



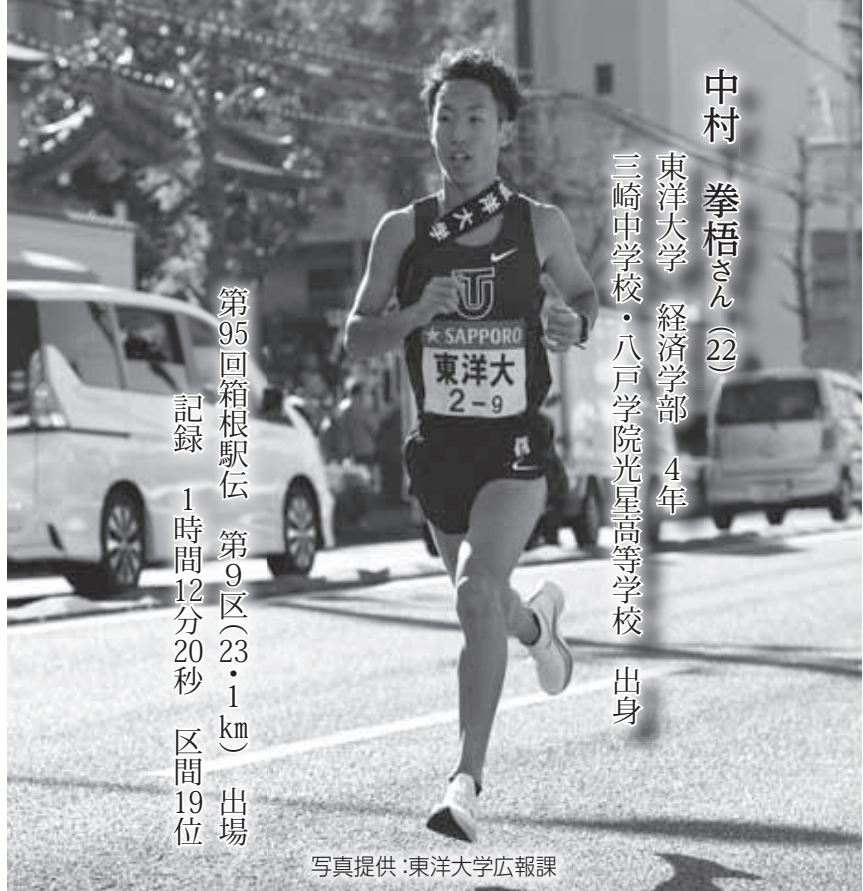
広報くじ(昭和46年7月1日号)に掲載された桜庭さん(右端)。一戸高校時に東北陸上選手権で800m、1500m、5000mの3種目で優勝し、歴代初の三冠王になりました

過去にも、久慈出身者が箱根駅伝に出場しています。久慈中学校から一戸高校に進み、日本大学のメンバーとして箱根駅伝に出場した桜庭誠さん。第49回(8区・7位)50回(3区・5位)、51回(7区・7位)と3年連続箱根路を駆け抜けました。桜庭さんに当時の思い出を聞きました。

### 箱根駅伝は特別な大会

箱根駅伝は、当時から特別な大会。他の有名な駅伝やマラソンでも、あんなに観客がいるレースはありません。実際に走ると、目の前がまっしろになるほど緊張感があり、どこを走っているかわからなくなるほど。この緊張感は、箱根を走ったランナーでなければ分からないと思います。

昔は、監督がジープで後ろをついてきて、大声で叱咤激励されながら走っていました。レース終盤は、日大のため、みんなのために倒れるほど走った記憶があります。テレビで久慈出身の人が走っているのを目にし、とてもうれしい。久慈は柔道が有名ですが、長距離も海・山と練習環境は良いので、練習して将来につなげてほしいです。今後も、久慈出身のランナーが箱根を走ることを願っています。



第95回箱根駅伝 第9区(23・1km) 出場  
記録 1時間12分20秒 区間19位

写真提供:東洋大学広報課

中村 拳悟さん(22)  
東洋大学 経済学部 4年  
三崎中学校・八戸学院光星高等学校 出身



箱根駅伝出場の報告に市役所を訪れた中村さん(左)と小袖さん

### お互いの存在

■中村 小袖はスピードを持っていますし、思いっきりがよい走りができる選手。高校・大学の大きな大会にも出場して、他校のエイースとも渡り合えるようなレース運びをしている。すごい後輩です。  
■小袖 中学・高校と練習でも1回も勝つたことがない。高校を決めるときも、中村さん

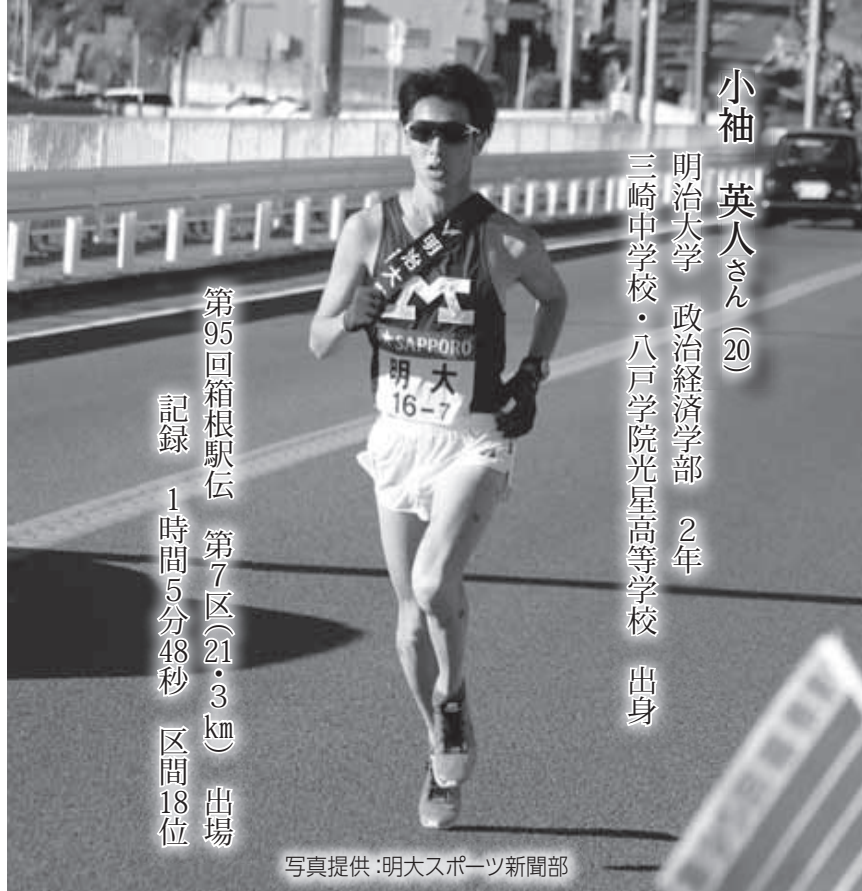
■中村 走るとは、つらく大変なことだと思います。でも、一番嫌なことを乗り越えたときの達成感他では味わえないものです。ぜひ皆さんも箱根駅伝を目指してほしいし、自分たちを越えてほしいと思います。  
■小袖 小さいまちからでも、箱根駅伝に出場することができた。夢を持って努力し続ければ、夢はかなうと思うので、しっかり夢を持って頑張ってください。  
■中村 走ることは、つらく大変なことだと思います。でも、一番嫌なことを乗り越えたときの達成感他では味わえないものです。ぜひ皆さんも箱根駅伝を目指してほしいし、自分たちを越えてほしいと思います。

### 久慈の後輩ランナーへ

■中村 小袖はスピードを持っていますし、思いっきりがよい走りができる選手。高校・大学の大きな大会にも出場して、他校のエイースとも渡り合えるようなレース運びをしている。すごい後輩です。  
■小袖 中学・高校と練習でも1回も勝つたことがない。高校を決めるときも、中村さん



## 箱根路を 駆け抜けた 2人のランナー



第95回箱根駅伝 第7区(21・3km) 出場  
記録 1時間5分48秒 区間18位

写真提供:明大スポーツ新聞部

小袖 英人さん(20)  
明治大学 政治経済学部 2年  
三崎中学校・八戸学院光星高等学校 出身

1月2日、3日わたって開催された「第95回東京箱根間往復大学駅伝競走」に久慈出身のランナー2人が出場。箱根駅伝の感想や今後の目標など、熱い思いを聞きました。

### 夢の箱根路

■中村 昨年は、当日にエントリー変更となり、非常に悔しい思いをしました。記録には満足していませんが、4年生で箱根を走れたことは本当にうれしいです。  
■小袖 箱根駅伝を走ること目標に大学で陸上をやっていたので、出場できたことはうれしいのですが、実力を出し切れず悔しいです。

### 結果について

■中村 自分の予想通りトップ争いの位置でたすきを受け取りました。同じ区他校のランナーと比較すると、自分はハーフマラソンの記録が2位、小袖も1万メートルの記録が2位だったので、2人区間賞だ！と話していました。最初は予定通りのペースで走っていたのですが、5区を過ぎてから急に苦しくなりました。こんなことは

### 今後の目標

■中村 卒業後は、SUBARUに就職して、陸上を続けたいです。ニューイヤークエストには東洋大学の先輩がたくさん出場しているので、自分も出場できるように頑張ります。今後はマラソンにも挑戦したいと思っています。  
■小袖 来年も予選会を勝ち上がり、箱根駅伝に出場して区間上位を目指します。大学のシード権獲得に貢献できるように頑張ります。



高橋 大輔さん  
水沢南中学校教諭

### 恩師のことは

三崎中学校には、平成22年度から26年度までの期間お世話になりました。野球部と特設陸上部の顧問として、中村は2年間、小袖は3年間一緒に頑張ってきました。私は、陸上のことは素人なのですが、当時はかなり厳しく思っています。運動だけではなく、学習・生活面も同じように厳しくしたのですが、ついてきてくれました。今でも2人は、連絡を取り合っています。

### 2人の印象

中村は、当時野球部だけれど、走ることもしたい！と1人で頑張っていました。地道に頑張つて力をつけてきた正直ここの選手になって驚いています。中村の集中力は桁外れ。きつとその集中力で練習を続けて、周りのラン

### 会場で全力応援

当日は、私も箱根駅伝の会場に向かい、沿道から2人を応援することができました。小袖は気が付いたようでしたが、中村は気付いていませんでした(笑)

2人が夢の舞台に出場できて、単純にうれしいという言葉しかありません。走っている姿を見て、昔を思い出しました。三崎中学校での5年間は教師生活の中でも、特に思い出深い期間です。今後も2人を応援していきますし、2人がよければですが、ずっと付き合っていきたいです。